

来場者数7万人を超える 2019ジュピアランドひらた 芝桜まつり

芝桜まつりが4月27日から5月19日まで、ジュピアランドひらたで開催されました。

今年は、ゴールデンウィークにちょうど見頃を迎え、色鮮やかな芝桜の絨毯が一面に咲きそろいました。

また、5月1日は新天皇即位を記念して入園料が無料となったほか、3日はオープニングセレモニーと第18回とうろく君まつりが開催されました。

イベント期間中は好天にも恵まれ、多くの来場者が訪れるとともに、芝桜の風景とアトラクションを堪能し、賑わいのあつた芝桜まつりとなりました。



3町村で記念植樹

浜・中・会津友好交流協定

今年3月に平田村と広野町、西会津町の3町村で締結した「浜・中・会津友好交流協定」の記念植樹が5月3日、各町村長と議会議員が出席し、ジュピアランドひらた・世界のあじさい園で行われました。

澤村和明村長が「友好協定を機に3町村がさらに交流を深め、発展していくことを祈念します」とあいさつし、本村のアジサイ、広野町のヤマザクラ、西会津町のイロハモミジをそれぞれ植樹しました。

この植樹は、3月に広野町で行われた記念植樹に引き続き、今回は本村を会場に開催したものです。





芝桜まつり期間中の来場者が、5月17日に7万人を突破しました。この日、7万人目の来場者となったのは、芳村強さん・裕子さん夫妻（山形県米沢市）で、澤村村長から記念品が贈られました。



7万人目の来場者に記念品



「第3回市町村対抗かしコンクール」も同時に開催され、市町村の部と個人の部に、沢山のかかしの出品があり、多くの人が投票をしていました。村内外から集まったユニークな作品に、来場者は足を止めて写真におさめるなど楽しんでいました。

イベントを盛り上げる 第3回市町村対抗かしコンクール